



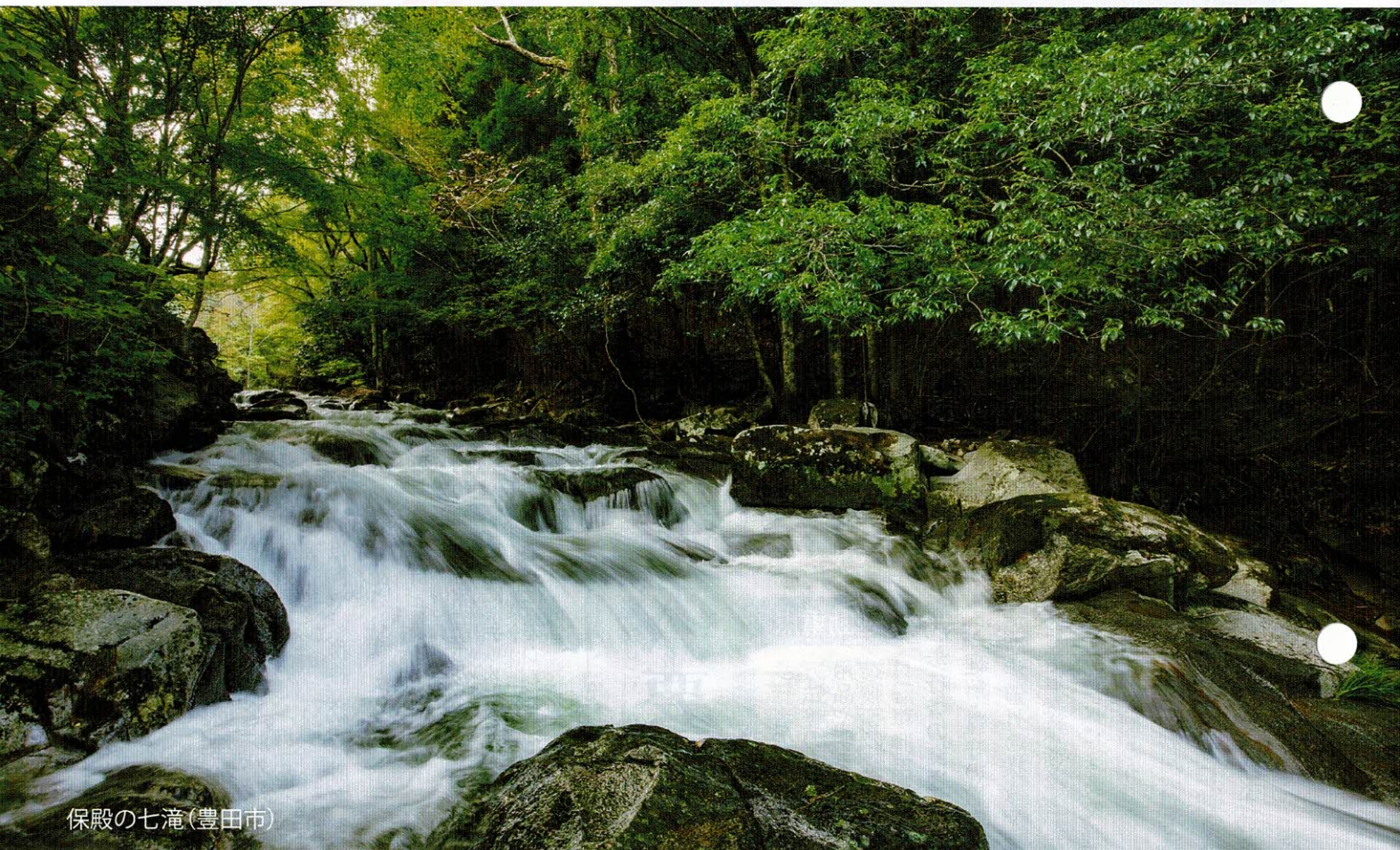
特集

令和7年度理事会・評議員会、開催
秋の全国交通安全運動
6月末までの交通死亡事故発生状況
地区の活動



【発行所】

一般財団法人 愛知県交通安全協会
愛知県交通安全活動推進センター
〒462-0021 名古屋市中区成願寺1-6-50
電話 052-981-7587(代表)
ホームページアドレス
<https://www.aichi-ankyo.jp/>



保殿の七滝(豊田市)

暑くても心爽やか、思いやり運転

秋の全国交通安全運動 9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間

運動重点

- 歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進
- ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進
- 自転車・特定小型原動機付自転車の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

ストップ・ザ
交通事故

高めようモラル
守ろうルール



秋の全国交通安全運動

2025年9月21日(日)から9月30日(火)までの10日間

秋は日が暮れるのが非常に早くなります。薄暗さが増した夕刻は、運転者からは歩行者や自転車利用者の動きが見えづらくなる上、学校や仕事からの帰宅時間と重なり、交通弱者が交通事故の被害に遭う危険性が高まります。特に、夕暮れから夜間にかけて重大事故が多く発生しています。

また、歩行中や自転車利用中の交通事故死者のうち、65歳以上の高齢者の占める割合が高くなっています。一方で、歩行者、自転車利用者の交通事故の中には、歩行者、自転車利用者側の法令違反が認められるケースもあり、交通ルール遵守の徹底が求められています。

こうした状況を踏まえ、秋の全国交通安全運動を県民挙げて展開し、交通事故の防止を図りましょう。

夕暮れ時は危険増大、要注意!!

運動重点

歩行者の安全な道路横断方法等の実践と反射材用品や明るい目立つ色の衣服等の着用促進

(1) 歩行者の交通ルールの

理解・遵守の徹底

・横断歩道外の横断や走行車両の直前直後横断など、歩行者側の法令違反による交通事故実態の周知を図ろう。

・横断歩道の利用、信号機のある場所では、信号に従うなど、交通ルールや歩きスマホの危険性の周知を図ろう。



優良の交通安全協会を表彰



表彰式

令和6年度中、交通安全活動に功労のあった優良交通安全協会の表彰を行いました。受賞された協会は次のとおりです。

中部管区警察局長・
中部交通安全協会協議会長連名表彰

東区交通安全協会・豊川交通安全協会

愛知県警察本部長・
愛知県交通安全協会会長連名表彰

熱田区交通安全協会

セントレア交通安全協会

西尾交通安全協会

理事会・評議員会を開催

●理事会

当協会第35回理事会を6月11日(水)、ホテルメルパルク名古屋(名古屋市中東区)で開催し、令和6年度の事業報告や財務諸表等は原案どおり可決、承認されました。

●評議員会

令和7年度定時評議員会を、6月26日(木)にホテルメルパルク名古屋で開催し、諸議案は原案どおり可決、承認されました。

人に「素敵」を。Nice To People



NTP名古屋トヨペット

ホームページはこちらから▼
www.ntp.co.jp



・歩行者が横断時に、その意思を運転者に明確に伝え、横断中も安全を確認、横断歩道の手前で停止の運転者には会釈で感謝を伝える、などをして横断する「ハ

「ンド・アップ運動」の実践を推進しよう。

・幼児・児童には、その歩行中の交通事故の特徴を踏まえた交通安全教育を推進しよう。

・高齢者自身が加齢による身体機能の変化を理解し、安全な交通行動につながる交通安全教育を推進しよう。

(2) 歩行者の交通事故防止対策
・反射材用品、LEDライト、明るい目立つ色の衣服の着用を促進に取り組もう。

・通学路などでの見守り活動を推進しよう。

・「ゾーン30プラス」の整備など、生活道路の交通安全対策を進めよう。

運動重点

ながらスマホや飲酒運転等の根絶と夕暮れ時の早めのライト点灯やハイビームの活用促進

(1) ながらスマホの根絶
・運転中のスマホ等の通話や注視の危険性を広報啓発しよう。

(2) 飲酒運転の根絶
・「飲酒運転四(し)ない運動」の徹底を図ろう。

・飲食店での運転者へ酒類提供禁止や「ハンドルキーパー運動」などを地域、職場で推進しよう。

・運転者にアルコール検知器での



酒気の確認など、事業者の義務遵守の徹底を推進しよう。

(3) 妨害運転等の防止対策

・悪質・危険な運転防止のため、「思いやり・ゆずり合い」運転を広報啓発しよう。

(4) 夕暮れ時以降の

交通事故防止対策

・夕暮れ時の早めの点灯を促す「ライト・オン運動」を推進しよう。

・夜間に対向車や先行者車がない時のハイビーム活用を推進しよう。

(5) 運転者の歩行者優先

意識等の徹底

・歩行者優先と「思いやり・ゆずり合い」運転の意識向上を広報啓発するとともに、「交通安全スリッス運動」を推進しよう。

・横断歩道では、直前で停止可能な速度での進行の義務など、歩行者優先義務遵守の徹底を図ろう。

(6) 後部座席を含めた

全ての座席のシートベルト

着用とチャイルドシート

の正しい使用の徹底

・「カチッと100%」を合言葉に、着用を促そう。

(7) 高齢運転者の

交通事故防止対策

・加齢による身体機能の変化が運転に及ぼす影響が実感できるシミュレーター活用など交通安全教育を推進しよう。

・衝突被害軽減ブレーキ搭載などの安全運転サポートカーの普及啓発を図ろう。

(8) 二輪運転者に対する

広報啓発

・二輪車の特性を周知し、乗車用ヘルメットの正しい着用やプロテクター着用による被害軽減効果を広報啓発しよう。

・ペダル付き電動バイクは、一般原動機付自転車または自動車の交通ルールが適用され、ナンバープレート取り付けや自動車損害賠償責任保険等への加入義務があることなどの周知を図ろう。

運動重点

自転車 特定小型原動機付自転車 交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

(1) 自転車利用時の交通

ルールの理解・遵守の徹底と新たなルールの周知

・令和8年4月1日からの交通反

則通告制度(青切符)適用を踏まえ、自転車利用では、「自転車安全利用五則」に則った通行方法の周知、遵守の徹底を推進しよう。

・信号遵守、交差点で正しい一時停止・安全確認実施のほか、夜間無灯火走行や飲酒運転禁止など、交通ルールの理解・遵守の徹底を図ろう。

(2) 自転車利用者の

乗車用ヘルメット着用促進と安全確保対策

・乗車用ヘルメット着用の必要性和被害軽減効果への理解を啓発しよう。

・夕暮れ時の早めのライト点灯の徹底と反射用品等の取り付け促進を図ろう。

・幼児乗車中の転倒防止などの安全利用や幼児にシートベルト着用の徹底の促進を広報啓発しよう。

・定期的な点検整備促進を図ろう。

(3) 特定小型原動機付

自転車利用時の交通ルールの理解・遵守の徹底とヘルメットの着用促進

・関係事業者と連携して、交通ルールの理解・遵守の徹底を推進しよう。

8月5日は「タクシーの日」

愛知県タクシー協会

〒466-8558 名古屋市昭和区滝子町30番16号

愛知県自動車会館4階

電話 052-881-1315

<https://www.aitakyo.com/>

www.kitect.co.jp is listed at the bottom."/>



岡崎幸田交通安全協会

地元FM局と連携し、交通安全啓発活動を展開

地元岡崎で親しまれているラジオ局、エフエムE G A Oは地域貢献活動として交通安全にも積極的に取り組んでいます。そこで、岡崎幸田交通安全協会では、同局とタイアップし、大型商業施設3店で交通安全啓発活動を開催しました。

催しでは、同局のナビゲーター、松井令子さんが交通安全



イズを楽しむ子どもたち



配布した啓発品

「子どもたちには、とてもためになった」と、共にうれしそうでした。マスコットやパトカーとの記念撮影にも喜びの声が上がると、大盛況のイベントとなりました。



特定小型原動機付自転車を使用した交通安全教室



子ども交通安全クイズ大会

江南交通安全協会は、地域貢献活動として交通安全啓発に取り組む日本生命保険相互会社(ニッセイ)と協力し、交通安全イベントを大型商業施設で開催しました。会場では、自転車・特定小型原動機付自転車を使用した交通安全教室をはじめ、ゴーグルでの飲酒状態体験コーナー、子ども交通安全ク

江南交通安全協会

ニッセイとコラボで交通安全イベント開催

イズ大会、反射材作成コーナー、白バイ展示など、盛りだくさんの催しを開催。300人ほどが楽しみながら、交通安全への思いを二層高めました。クイズでは、子どもたちが一生懸命答えを考え、正しい交通マナーなどを学びました。反射材作成も人気を集め、「カバンに付ける」「おばあちゃんにプレゼントする」などと自らの作品に満足そうでした。交通安全アンケートも実施し、多くの参加者が交通安全への思いを寄せました。



反射材作成コーナー

安 全 運 動

協賛:愛知県自動車販売店協会

- | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | | |
|-------------|------------|---------------|--------------|----------------|----------------|-------------|---------------|--------------|----------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-----------------|-------------|-------------|-----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|
| 東海マツダ販売株式会社 | 愛知ダイハツ株式会社 | 名古屋スバル自動車株式会社 | スバル東愛知販売株式会社 | 名古屋三菱自動車販売株式会社 | 西尾張三菱自動車販売株式会社 | 三菱自動車販売株式会社 | 豊橋三菱自動車販売株式会社 | 西三菱自動車販売株式会社 | 北愛知三菱自動車販売株式会社 | 愛知日野自動車株式会社 | UDトラックス株式会社 | 三河日産自動車株式会社 | 東愛知日産自動車株式会社 | 日産プリンス名古屋販売株式会社 | 日産自動車販売株式会社 | 愛知日産自動車株式会社 | トヨタモビリティ名古屋株式会社 | トヨタカローラ名古屋株式会社 | トヨタカローラ愛知株式会社 | NTP名古屋トヨタ株式会社 | 愛知トヨタEAST株式会社 | 愛知トヨタWEST株式会社 | 瀬戸いすゞ自動車株式会社 | いすゞ自動車中部株式会社 |
|-------------|------------|---------------|--------------|----------------|----------------|-------------|---------------|--------------|----------------|-------------|-------------|-------------|--------------|-----------------|-------------|-------------|-----------------|----------------|---------------|---------------|---------------|---------------|--------------|--------------|

昨年より2割減少

愛知県内の交通死亡事故発生状況(令和7年6月末現在)

令和8年使用 交通安全 年間スローガン(標語)募集

一般部門 応募資格/どなたでも応募可能

[A] 運転者(同乗者を含む)に呼び掛けるもの

- (A-1) 交通ルールの遵守と交通マナーの向上(横断歩道等における歩行者保護、運転中のスマートフォン等の使用禁止、他の車への思いやりの気持ち、あおり運転の禁止など)
- (A-2) 飲酒運転の根絶
- (A-3) 後部座席を含めた全ての座席におけるシートベルトとチャイルドシートの正しい装着
- (A-4) 前照灯の早めの点灯(夕暮れ時の前照灯の早めの点灯により、歩行者の早めの発見、自分の車の存在を周囲に知らせることなど)
- (A-5) 高齢運転者の交通事故防止

[B] 歩行者等(自転車利用者を含む)に呼び掛けるもの

- (B-1) 交通ルールの遵守と交通マナーの向上(横断歩道等における交通ルールの遵守など、歩行者は回り道でも横断歩道を横断すること、横断するときは手を挙げて運転者に横断する意思を明確に伝えること、車の直前・直後や横断が禁止されている場所を横断しないこと)(自転車は交差点に入る前に一時停止や安全確認をする)(特定小型原動機付自転車は16歳未満運転禁止。信号や一時停止等の道路標識に従う)(ながら運転、飲酒運転の禁止)
- (B-2) 夕暮れ時と夜間における交通事故防止(反射材用品の活用、ライトの早めの点灯)
- (B-3) 自転車の安全利用(自転車の運転者は、被害者にも、加害者にもなる両面を持っていること)(全ての年齢層に対する乗車用ヘルメットの着用、車道は左側を通行、歩道は歩行者優先で車道寄りを行く)
- (B-4) 特定小型原動機付自転車の安全利用(道路運送車両の保安基準への適合、車道通行の原則、乗車用ヘルメットの着用)

こども部門 応募資格/中学生以下

こどもたちに交通安全を呼び掛けるもの(特にテーマは定めない)

応募方法 毎日新聞社ホームページの交通安全年間スローガン専用ページ(下記URL)から応募用紙をダウンロードし、はがき(はがき大の紙も可)を使用。

<https://www.mainichi.co.jp/event/aw/anzen/slogan/yoko.html>

<応募方法>1枚につきスローガン1点。応募部門、重点テーマ(A-1、B-2など、こども部門は不要)、氏名、職業(高校生以下は学校名とその住所と電話番号、学年)、住所、電話番号を明記。複数応募では一括送付可。学校、企業、団体で一括応募の場合は氏名、所属の学校名、学年又は企業・団体名、所属先の住所、電話番号を明記。代表者名があれば個人の住所、電話番号は不要。一括送付可。

※入賞作品の著作権など一切の権利は主催者に帰属するものとし、応募作品は返却しません

※申し込みに関わる個人情報は毎日新聞社で管理し、選考や表彰に必要な場合のみに使います

締切り 令和7年9月22日(月)(消印有効)

送り先 〒100-8051 東京都千代田区一ツ橋1-1-1

毎日企画サービス内「交通安全年間スローガン」係

発表 令和7年11月下旬の毎日新聞紙上とホームページなど

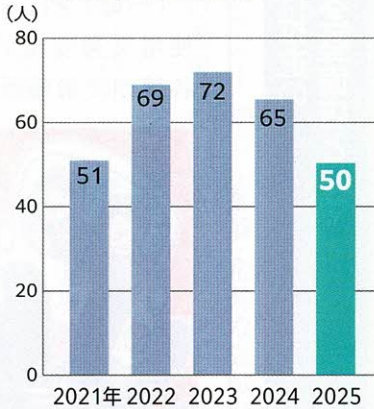
賞 ・内閣総理大臣賞(各部門1点)＝賞状と賞金5万円(ただし、小・中学生には本人に3万円、在学校に2万円の図書カード)・その他、内閣府特命担当大臣賞、文部科学大臣賞、警察庁長官賞、全日本交通安全協会会長賞

●主催/一財)全日本交通安全協会・毎日新聞社

●後援/内閣府・警察庁・法務省・文部科学省・厚生労働省・経済産業省・国土交通省・NHK

●協賛/全国共済農業協同組合連合会

■交通事故死者数の
年別推移(愛知県、6月末まで)

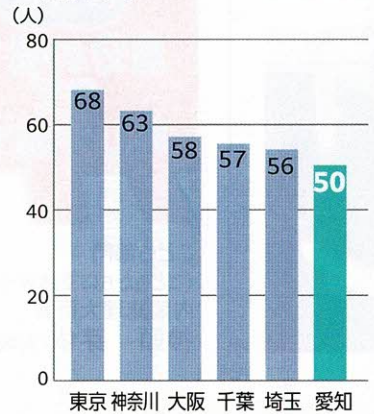


県内の6月末までの交通事故死者数は50人で、昨年同期より15人減。昨年に引き続き、減少傾向にあります。

前年比、15人減少

交通事故死者数の年別推移

■都道府県別交通事故死者数
(6月末まで)

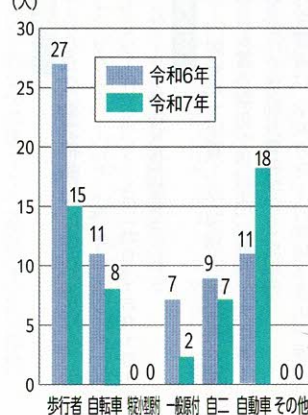


都道府県別では全国ワースト6位。昨年同期のワースト3位から下がったものの、依然上位にあり、更なる交通事故防止が望まれます。

全国ワースト6位

都道府県別交通事故死者数

■当事者別交通事故死者数
(愛知県、6月末まで)



当事者別では、自動車が増加したものの18人で、急増しています。歩行者は12人減となったものの15人で、自転車の8人と合わせ、23人で、交通弱者が全体の約半数近くを占めています。

自動車が増加

当事者別交通事故死者数

9/21日~30日

秋の全国交通

株式会社ホンダモビリティ中部
株式会社ホンダカーズ愛知県
株式会社ホンダカーズ東海
株式会社ホンダカーズ三河
株式会社ホンダ小牧
株式会社ホンダ販売名東
株式会社ホンダウイズ
株式会社ホンダ東販売
愛知スズキ販売株式会社
株式会社スズキ自販中部
株式会社スズキ自販東海
エフエルシー株式会社
株式会社ユーノス三昌
株式会社ユーノスファミール
株式会社ヤナセ名古屋営業本部
宇バインモーター株式会社名古屋営業部
NTPインポートHD株式会社
株式会社ホワイトハウス
ADWホールディングス株式会社
愛知クライスラー株式会社
中京クライスラー株式会社
株式会社名鉄アオト
株式会社ウイン
株式会社ホンダカーズ愛知南
株式会社ホンダカーズ東尾張
株式会社マツダアンフィニ瀬戸
株式会社シユネレン名古屋南

自転車安全整備制度(TSマーク)の普及促進を図る(公財)日本交通管理技術協会から、平成6年度中に同制度促進に顕著な功績があった自転車安全整備店として、愛知県の株式会社千賀サイクル(写真)が表彰されました。

愛知の自転車店が表彰を受ける

TSマーク貼付推進の
優秀自転車安全整備店として



令和7年使用交通安全ポスターデザイン 愛知の2人が最優秀賞

(一財)全日本交通安全協会が毎日新聞社と共催して行った「令和7年使用交通安全ポスターデザイン」のコンクールで、愛知県の2人の作品が各部門で最優秀賞の内閣総理大臣賞に選ばれました。



こども部門

(こどもたちに交通安全を呼び掛けるもの)
内閣総理大臣賞
神頭 芽依(安城市立東山中1年)



一般部門B

(歩行者・自転車利用者に呼び掛けるもの)
内閣総理大臣賞
大見 菜夏(愛知県立刈谷高2年)

募集

令和7年度
交通安全ファミリー
作文コンクール

作文の題材

家庭、学校、地域などで交通安全について考え、話し合った内容や方法、その結果実行していることなどを作文してください。

応募方法

■応募締切り/9月12日(当日消印有効まで)

■応募区分/●小学生の部 ●中学生の部

応募作品は応募時点の学年で書いたもので未発表のもの、1人1作品に限り、内容にふさわしい題名をつけ、字数は1200字程度。小学1、2年生は400字から1200字程度、小学3、4年生は800字から1200字程度でも可。原稿用紙の1行目には題名、2、3行目には「学校名 学年」「氏名」を記入、題名、氏名などは字数に含まれません。作品に応募票を添えて郵送。(電子メールで応募する場合は、Microsoft Word を使用し、原稿用紙ファイル(1枚当たり20字×20行)で作成または手書きの原稿をスキャンし、応募票を添付、メールアドレスを「交通安全ファミリー作文の応募」とし、左記アドレスに送付)

応募先

〒140-0002 東京都品川区東品川4-12-1 品川サイドサウスタワー12F (株)オーエムシー内「交通安全ファミリー作文コンクール係」 ☎03-6810-1071 Eメール sakuhun2025@omc.co.jp

賞(部門とも)

最優秀作・内閣総理大臣賞1点、国務大臣・国家公安委員会委員長賞各学年1点以内、文部科学大臣賞1点以内、警察庁交通局長賞各学年3点以内
最優秀作受賞者は、令和8年1月開催予定の交通安全全国運動中央大会で表彰の予定
入賞作品は警察庁ホームページ「交通安全ファミリー作文コンクール」に掲載します。

その他

- 審査の結果は、入賞者本人宛て通知します(学校など団体希望の場合は団体へ通知)。
- 応募作品は、一切返却しません。
- 応募作品の一切の権利は警察庁に帰属します。
- 個人情報情報は本コンクールの運営に必要な範囲内で利用します。
- 主催/警察庁、(一財)全日本交通安全協会、(公財)三井住友海上福祉財団、(一財)日本交通安全教育普及協会
- 後援/内閣府、文部科学省
- 協賛/全国共済農業協同組合連合会

公益社団法人愛知県バス協会

会長 瀧 修一
副会長 金森 隆浩
副会長 折戸 秀郷
専務理事 小林 裕之

〒466-8558 名古屋市昭和区滝子町30番16号
Tel.(052)613-8133

一般社団法人愛知県トラック協会

会長 青木 均

毎月9日はトラック安全デー

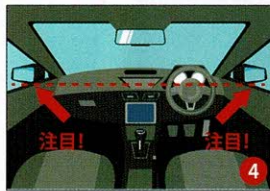
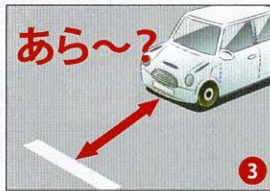


〒467-8555 名古屋市瑞穂区新開町12番6号
☎052-746-4861 http://www.aitokyo.jp



県警だよ!

一時停止場所、停止線の 直前で止まっていますか?



運転席からボンネット先端に停止線が来るように
停止すると③のように遠くなってしまいます。

ドアミラーの付根を目安に停止しましょう。



停止線「ぴたっ」と
止まって安全確認



自転車も「ぴたっ」と
止まって安全確認

~安全は正しい停止から
停止線の直前で停止し 安全確認を!~

愛知で 自動車盗が多発

令和6年中、愛知県では866件
の自動車盗を認知しました。これ
は、全国ワースト1位で、全国の自
動車盗難の約14%に当たります。

盗難はランクル、プリウス、アル
ファード、レクサスLX、レクサスRXなどの特定車種が多く、これら
の車種のユーザーは特に対策が必要です。



複数の防犯対策の組み合わせを

被害は最新型、高年式に関わらず発生しています。被害を
防ぐため、メーカーによるセキュリティのアップグレードや純正
以外の後付け防犯対策など、複数の対策の一つでも多くしてく
ださい。

ハンドル固定装置などの物理的対策、セキュリティ機器や
追跡装置の追加、駐車場の対策を!



・追加の
イモビライザー



・スマホ連動型
防犯カメラ



・警報装置



・GPSの搭載



・ハンドル
固定装置



・駐車場対策

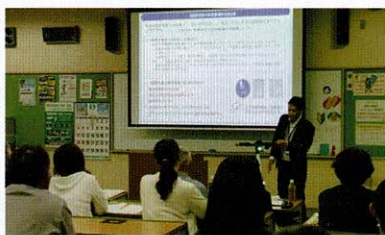


・盗難防止ネジ

詳しくはこちらを
(県警HP)



愛知県警察



講習を受ける皆さん

当協会と愛知県
自転車安全教育推
進委員会は、自転車
安全教育指導員講
習会を5月25日
(日)、あいち自動車
学校(名古屋市中
区)で開催しました。
県内各地域から
39人が参加し、安全
な自転車利用のた
めの指導方法を研
修しました。参加者
には、指導員証が交
付されました。

自転車安全教育
指導員講習会を
開催

やめよう 青空駐車!

めざそう安全と環境保全

主な業務

自動車保管場所現地調査
安心・ゆとり・助け合いの自動車共済・自賠責共済の取り扱い
高速道路通行料金ETCカードの共同精算事業

*県下の各組合(協会)でも扱っています。

(一社)愛知県自家用自動車協会 会長
中部自動車共済協同組合 理事長
愛知県自家用自動車事業協同組合 理事長

岩田 功

〒466-8558 名古屋市昭和区滝子町30番16号 電話 (052) 872-4861

大好評! 学生キャンペーン実施中!!

免許取得のお問い合わせ、お申し込みは、

あいち自動車学校 0120-433-554

名古屋市北区成願寺1-6-50

一宮自動車学校 0120-816-138

一宮市島村字下老光寺120番地

岡崎自動車学校 0120-183-051

岡崎市不吹町14



交通安全アンバサダーが商業施設で交通安全を呼び掛け(西尾)



サイン板を掲げ交通安全大監視(緑)



交通安全モデル園で交通安全教室(名東)



横断歩行者保護キャンペーン(守山尾張旭)



一日警察署長のなでしこジャパン谷川萌々子選手と学ぶ自転車交通安全教室(刈谷)



サイン板・のぼり旗を掲げ立哨活動(あいち自動車学校)



のぼり旗を掲げ、歩行者の安全確保を呼び掛け(足助)



大学生による自転車の交通ルールを学ぶ交通安全教室(天白)



ハトカー型ミニ玩具を使用した交通安全啓発活動(春日井)



高齢者施設で交通安全講話(港)



新1年生を対象とした交通安全教室(岡崎自動車学校)



商業施設で「自転車および特定小型原動機付自転車」の交通事故抑止キャンペーン(東海大府)



飲酒体験ゴーグルを活用した飲酒運転大根絶キャンペーン(半田)



自転車レベルアップキャンペーン(北)



大道芸人による小学生低学年向けの交通安全教室(瀬戸)



交通少年団が横断幕・のぼりを持って交通安全を呼びかけ(岡崎幸田)